

GEO200 産業地理学

2年 3,4クォーター

担当教員 月原 敏博

授業形態 講義

アクティブ・ラーニング 一部導入

単位数 2

曜日・時限 木曜日・3時限

授業概要

この授業では、地理的なものの見方・考え方にもとづいて、地域の産業構造とその空間編成をどのように理解することができるかを学ぶ。講述するテーマは農業地理学に関わる事項をはじめとして、商業地理学や工業地理学に関わる事項からも選び出すが、産業技術のレベルや交通輸送手段の発達にはとくに注意を払いながら、産業立地と土地利用に見られる空間的な秩序とその編成のあり方について歴史的な展開も視野に入れながら講述する。

到達目標

学生は、地域の産業構造とその空間編成を理解するのに必要な、基礎的な事項について、産業地理および経済地理の基礎知識を獲得することが目標となる。

先修科目

特になし

教科書・参考資料等

特定の教科書は用いず、担当者が作成したプリントを配布して講述するが、学生には以下を主な推薦図書とする。

- ・富田和暁『地域と産業 ―経済地理学の基礎―』，原書房，2006年（新版）。
- ・浮田典良『地理学入門 ―マルティ・スケール・ジオグラフィー―』，原書房，2010年（改訂版）。
- ・人文地理学会（編）『人文地理学事典』，丸善出版，2013年。

授業の方法

この授業は講義形式で行う。担当教員は講義を行い、定期的にレポート課題を与える。また、授業中にはその課題に関するディスカッションの機会をもつ場合がある。

成績評価

大きく2つの面から評価する。1つは授業態度と授業参加の積極性であり、もう1つは授業進行に応じて提示する課題に関わる評価である。後者は2つの面からなり、課題に関するレポートの提出物と、授業中に行われるその課題に関するディスカッションへの参加状況である。

成績

50%	授業態度と授業参加の積極性
30%	レポート課題の提出物
20%	課題に関するディスカッション

授業スケジュール

第1回：

授業概要。産業地理学及び経済地理学の基本（1）
Basic Knowledge on Economic Geography（1）

第2回：

産業地理学及び経済地理学の基本（2）
Basic Knowledge on Economic Geography（2）

第3回：

産業地理学, 経済地理学の基本 (3)

Basic Knowledge on Economic Geography (3)

第4回:

農業地理学 (1)

Agricultural Geography (1)

第5回:

農業地理学 (2)

Agricultural Geography (2)

第6回:

農業地理学 (3)

Agricultural Geography (3)

第7回:

工業地理学 (1)

Industrial Geography (1)

第8回:

工業地理学 (2)

Industrial Geography (2)

第9回:

商業地理学 (1)

Commercial Geography (1)

第10回:

商業地理学 (2)

Commercial Geography (2)

第11回:

商業地理学 (3)

Commercial Geography (3)

第12回:

地域の産業構造とその空間編成 (1)

Regional Economic Structure and Spatial Organization (1)

第13回:

地域の産業構造とその空間編成 (2)

Regional Economic Structure and Spatial Organization (2)

第14回:

地域の産業構造とその空間編成 (3)

Regional Economic Structure and Spatial Organization (3)

第15回:

レポート課題に関する講評

Comments on Students' Reports

事前・事後学習

-
- 事前学習：前回の授業で提示した専門用語や概念について、推薦図書やWEBページを利用して予め調べてくること（作業に要する時間は1時間程度）。
 - 事後学習：前回の授業で課された作業課題（レポート課題となる時もある）をまずこなすこと。この作業には授業の復習の意義もある。作業課題を次回の授業までに提出する（作業に要する時間は通常の週では1時間程度。レポート課題の場合は数週間の期間の間に数時間から5時間程度の作業時間を要する）。